



1896年（明治29年）に現在の淀川と旧淀川（大川）の間に生じた水位差をコントロールして安全に船を航行させた



現在の毛馬こうもん



1914年（大正3年）完成の眼鏡橋
この下にはかつて長柄運河があり、新淀川を作るためにでた土砂を運んでいた